



薬湯の日

効能

江戸時代、武家社会で菖蒲と尚武をかけて
 5月5日を尚武の節日として祝うようになったのが
 端午の節句の始まりだと言われています。
 菖蒲は「尚武」に音が似ており「勝負」にも通じています。
 また、厄除けとして菖蒲の湯に入る習慣が古来中国にあったそうです。

しよようぶの湯

ひよし温泉

